

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第106号	
事故等名	貨物船末広丸座洲	
発生年月日時刻	平成20年9月20日13時30分ごろ	
発生場所	愛媛県八幡浜港	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月1日 広島・地方事故調査官が海難報告書を精査 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実	貨物船 末広丸 748トン	
船種・船名・総トン数	140786	
船舶番号	船越産業株式会社	
船舶所有者等		
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、京浜港東京中央岸壁において、残土1,282m ³ を積載し、八幡浜港に向け、京浜港を出港して八幡浜港に入港し、船首3.8m、船尾6.0mの喫水で同岸壁に着岸中、平成20年9月20日13時30分ごろ、船底が浅所に接触した。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、港内の浅所状況の確認を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が着岸するにあたり、浅所状況の確認を十分に行わなかったため、同浅所に接触したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	